



地域一番の歯科医院を目指しています。

44号

山本歯科医院通信～「おだいじに」～

この「おだいじに」では最新の歯科の話題や、皆さんが普段疑問を持たれている事柄等についての情報を提供したいと思っております。こんなこと聞いてみた
いな、あれってどうなんだろう？ そんなことがあればどんどんリクエストしてくださ

2010年7月号



～歯医者さんの精密機器 (エアタービン)～

エアタービンとはお口の中で硬い歯や金属を削るための道具です。

歯は人間の体の中でいちばん硬い組織です。硬い歯を削るのに歯科医師は遠い昔から大変苦勞してきました。

現在では安全でより快適に治療が行なわれるよう、めまぐるしく進歩しています。



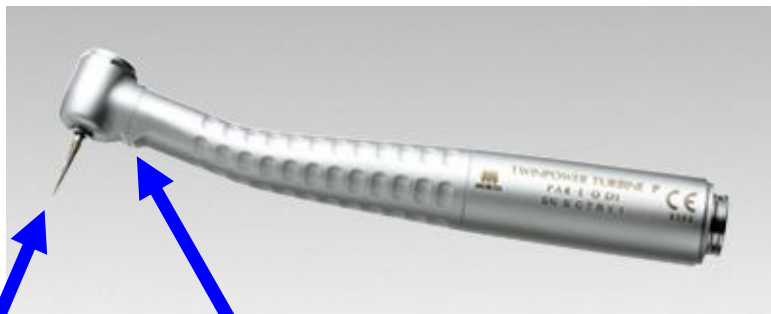
精密な治療に脅威の毎分30万回転！

歯を削るときにはさまざまな器具を用いますが、基本的にはエアタービンになります。その先端(ヘッド)部に高圧の空気を送り込むことで高速回転し、効率的に削ることができます。

タービン回転部が高速回転するときに、あの「キューーン」という音が発生してくるのです。回転数は1分間に30～40万回転(!)というものすごいものです。

ハイテクのおかげで、以前に比べると不快な振動や音がぐっと小さくなっています。

当院で使用しているエアタービンの機種は停止時に水や切削片、血液を吸い込むような逆流がありません。他社メーカーのものではそうはいきません。院内感染予防の観点からはずいぶん優れモノです。



バーはダイヤモンドです

タービンヘッド(先端)には歯を直接削るバーという小さな切削器具を装着します。バーの表面は、地球上で一番硬いダイヤモンドの微粒子でコーティングされています。

いくら硬い歯であってもダイヤモンドにはかないません。ダイヤモンドの回転力のパワーによって、周囲を傷めず、安全に滑らかに歯を削ることができるのです。

極小冷却スプレーと照明装置を搭載！

狭いお口の中で使用するものですから、小回りが利くように、極限まで小型化されています。

しかも、高速回転するバーの摩擦熱を冷却するためのスプレー(注水)装置や、正確な治療のために削るところを明るくする照明など、複雑で精妙な装置が、この小さなヘッド部に搭載されています。



今回の裏面の担当は水谷幸恵(左)と矢島里美(右)です。彼女たちスタッフも一生懸命頑張っています。



山本歯科医院 tel 0587-33-0570 fax 0587-33-0571

<http://www.ne.jp/asahi/yamamoto/shikaiin/>

本文は雑誌「nico」を参考にしました。

